

京都 最大規模の環境イベント 「アースデイ in 京都 2026」が 環境と平和をテーマに 5/16 (土)・17 (日) の2日間で開催!



地球、環境、地産地消など、自然派のブースが1日175ブース×2日間が並びます

毎年4月22日の世界的な環境活動日「Earth Day (アースデイ)」に合わせて、京都で開催されている環境イベント「アースデイ in 京都 2026」が5月16日(土)・17日(日)の2日間で開催されます。

今年は過去最大規模となる1日175ブース(×2日間)、来場者見込み1日1万人となり、行政(京都市・亀岡市)を始め、環境NPOや活動団体、自然派の雑貨や衣類、食品、手作り雑貨、オーガニックやヴィーガンフードまで、環境や自然に優しい様々なブースが並びます。

① ステージトーク



② 出展・出店ブース



③ 体験・ワークショップ



④ ピクニック



⑤ YOGA NATURE KYOTO



⑥ 京都クラフトピア EXPO



⑦ DO YOU KYOTO エリア



⑧ ソーシャルグッドエリア



京都市と連携した、脱炭素ライフ「DO YOU KYOTO？」エリアが初登場！

今年京都市地球温暖化対策室が取り組む脱炭素ライフの普及啓発と連携し、楽しく脱炭素ライフを体験する「DO YOU KYOTO？」エリアが初登場します。「DO YOU KYOTO？」エリアでは、京都市の脱炭素ブースを始め、京都市内で脱炭素ライフに繋がる取り組みを行っている2050京創プラットフォームに登録している事業者がそれぞれの脱炭素な暮らしを体験するブースを展開します。

例えば、循環フェスは子供服に特化した古着の持ち寄り交換会「リリースキャッチ」、ごみカフェ KYOTO は生ゴミコンポスト体験、テラエナジーは再生可能エネルギーへの切り替え体験、京エコロジーセンターは発電体験、マガザンキョウトは自転車ミキサー「MIXBIKE」体験、洛西紙工はダンボールワークショップ、くるん京都はマイ容器体験など、今日から始められる脱炭素な暮らしを体験できる多彩なブースが並びます。

京都市 脱炭素ブース



古着の回収 & 交換会



生ごみコンポスト体験



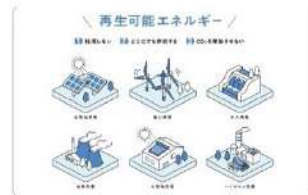
自転車発電体験



ダンボールアップサイクル



再生可能エネルギー啓発



お直し・リペア体験



廃材アート体験



ソーシャルグッドな S 認証企業が集う「ソーシャルグッド」エリアも初登場！

地域の課題解決や社会課題の解決に取り組むソーシャルグッドな取り組みを認証する「ソーシャル認証制度 S 認証」と連携し、S 認証企業が集う「ソーシャルグッド」エリアも初登場します。

ソーシャルグッドエリアでは、廃材活用や森林保護、環境配慮型資材、ロスフラワーやリサイクル素材などを活用した事業者など、が13枠のS認証企業ブースが並びます。

芝生エリアでは青空ヨガ「YOGA NATURE KYOTO」を同時開催！

岡崎公園の芝生エリアでは三条寺町にあるヨガスタジオ TAMISA による青空ヨガ「YOGA NATURE KYOTO」を同時開催。2日間にわたり多彩なヨガ講師によるプログラムが行われ、2000円の参加費で1日のすべてのプログラムを受け放題で楽しめます。

<https://tamisa-yoga.com/schedule/event/yoga-nature-kyoto-2025-international-day-of-yoga-2026.html>



京都から世界へ！ 世界の「平和」を1万人と祈る 『ピースプロジェクト』を実施！

「アースデイ in 京都 2026」では、世界で紛争や戦争が起きている今こそ、日本から、そして京都から世界へ「平和」を発信しよう！ との思いで、来場者の方々と一緒に「平和」を祈る『ピースプロジェクト』を実施します。

【ピースプロジェクト】

- (1) 『PRAY FOR PEACE』：武器を捨てて、平和と希望を捧げよう
- (2) 『希望の火』：世界80万人の祈りが込められた『希望の火』に祈りを捧げよう
- (3) 5/16(土)『語り続ける人たち ～1945年 戦争の記憶～』：岡崎公園で 野外映画上映会を開催

(1) 『PRAY FOR PEACE』

武器を捨てて、平和と希望を込めたバルーンを捧げよう

岡崎公園に直径9mの実寸台の戦車のデコイが登場します。武器を手放し、希望を未来へ — 参加型ピースアートプログラム「PRAY FOR PEACE」は、戦車の砲台の先に花が咲く「Retired Weapons」と、祈りや希望を風船に閉じ込める空気彫刻「ピースバルーン」が融合した平和アートです。参加者ひとりひとりが平和や希望の言葉を風船に吹き込み、戦車の周りに飾り付けをしていくことで作品が完成し、来場者も作品の一部になります。時間とともに移り変わる作品の変化も楽しむことができる平和アート作品です



(2) 世界16の平和の火を融合した『希望の火』

80万人の祈りが込められた『希望の火』に祈りを捧げよう

1945年8月の原爆投下の日から灯され続けている広島の実原爆の残り火に始まり、長崎の誓いの火、イエス生誕の地ベツレヘムの聖火、ブダ生誕の地ルンビニの永遠の火など、世界16か所の平和の火を重ね合わせた『希望の火』。フランシスコ・ローマ教皇、ダライ・ラマ法王をはじめ、世界80万人以上の方々の祈りが込められた『希望の火』が岡崎公園に灯され、来場者とともに平和の祈りを捧げます。



(3) 5/16(土) 岡崎公園で 野外映画上映会を開催

『語り続ける人たち ～1945年 戦争の記憶～』

日本に暮らす私たちは、いよいよ戦争を知らない世代に移り変わってきました。そして戦争を語り継ぐ世代も残り僅かとなってきています。こうした中、1945年の戦争の記憶を今に伝える語り部たちの貴重な声を記録した映像作品です。監督 / 映像作家の後藤サヤカさんが偶然に収めることになった2人の戦争の記憶です。

当日は、監督 / 映像作家の後藤サヤカ氏とピースアートプログラムのプロデューサー石川淳哉氏によるオープニングトークも実施します。

■ 5/16 (土) 18:30～19:15 トーク / 19:20～20:00 上映会

【2人の戦争の語り部】

- 裏千家 第15家元 千玄室 大宗匠 氏
- 久高海運合名会社 会長 内間新三 氏



「アースデイ in 京都 2026」 開催概要

開催日程：2026年5月16日(土)・17日(日)

開催時間：10:00～17:00 (5/17(日) は～16:00)

会場：岡崎公園 (京都市左京区岡崎最勝寺町他)

出展数：1日 175ブース × 2日間

来場者数：1日 1万人 (見込み)

主催：アースデイ in 京都 実行委員会

後援：京都府、京都市、亀岡市、京都新聞

公式サイト：<https://earthdayinkyoto.com/>

アースデイ in 京都 とは？

「アースデイ in 京都」は、世界的な環境デー「アースデイ=地球の日」に合わせて京都で実施している環境アクション(環境イベント)です。メイン会場となる岡崎公園では、環境団体や行政、企業、個人まで多くの方が集い、自然派のマーケットや体験型のワークショップ、ステージトーク&ステージ演奏、青空ヨガ、野外映画上映会など、さまざまな催しを通して、地球に優しい暮らしの普及を行っています。

【本件に関するお問い合わせ / 取材申込み】

アースデイ in 京都 実行委員会

代表：持田博行

Mail：earthdayinkyoto@gmail.com

Mobile：090-8891-1932

公式サイト：<https://earthdayinkyoto.com/>

アースデイ in 京都
Earth Day in KYOTO